

^{令和6年度} 帯広市立稲田小学校

学校便り No.10

令和6年

10月28日 発行 文責 校長 鈴木 宏和







7



時を守り 場を清め

青め 礼を正し

物事に向き合う 稲田っ子

たくさんの推算とご声震なりがとうござい時した!



10月25日(金)の学習発表会には、たくさんの保護者のみなさんにおいでいただきました。

10月23日に、総練習 (児童向け発表会) を行いましたので、保護者の方に会場の前の方で発表をご覧いただけたと思います。

学校の授業で学んだ内容(国語科の物語や音楽科の器楽・合唱)の発表がメインとして、各学年とも呼びかけや踊りを取り入れるなど工夫が見られました。

ご来場なさった皆様からの温かな拍手とご声援のお陰で、子どもたち一人一人が達成感を得られた発表会になりました。ありがとうございました。

微如内部设置

帯応工業高級競 東が結道策 北央道路工業様 北海道路高級の工匠意に延携します!

今年度も帯広工業高校と北海道開発局がパートナーシップ協定を結び、生徒の実習の一環として、稲田小学校敷地内のアスファルトの補修を行っていただきました。

昨年度施工していただいた部分の続きを専用の重機で 舗装していただきました。

また、機械が入れなかったところの穴は、職人さんの 指導を受けながら工業高校生が手作業で簡易舗装をして くれました。本当にありがとうございました。



11月の行事予定

_	
	行 事
1 (金)	ALT6 年、出前授業「お琴」(5 年)、バス学習 (ことり)
2 (土)	
3 (日)	文化の日
4 (月)	振替休日
5 (火)	落葉拾いの週、全校5時間授業
6 (水)	放課後学習会(5,6年)
7 (木)	ALT3年、出前授業「アイヌ文化を知ろう」(4年)放課後学習会(5,6年)
8 (金)	児童会® ALT4年
9 (土)	
10 (日)	
11 (月)	ALT6年
12 (火)	ALT5年 新入児検診(1~4年生は12時に下校)
13 (水)	放課後学習会(5,6年)、出前授業「和太鼓体験」(4年)
14 (木)	防災出前授業(6年)
15(金)	
16 (土)	いなっ子ワールド
17 (日)	市P連研究大会
18 (月)	いなっ子ワールド ALT6年
19 (火)	ALT5年
20 (水)	ALT4年、放課後学習会(5,6年)
21 (木)	冬道教室①
22 (金)	冬道教室②
23 (土)	勤労感謝の日
24 (日)	
25 (月)	給食費口座引き落とし日
26 (火)	
27 (水)	放課後学習会(5,6年)
28 (木)	
29 (金)	
30 (土)	

等認識而

方策 03。04 アンケート結果

方笛

03

地域と一緒に





保護者

幸せな気持ちになることがありますか(学校だけでなく、お家などでもいいです)。

学校は、保護者や地域と連携して、 教育活動を充実させている。



方策

4 時を守り、場を清め、礼を正す

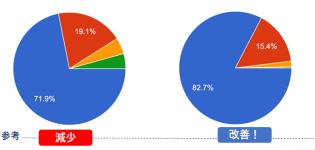
♣️∰ 児童



保護者

遅刻をしないように登校している。

お子さんが、遅刻をしないように登 校させている。



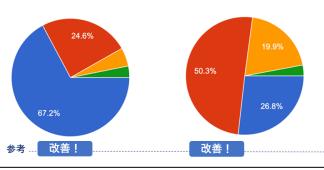
♣️ 児童

あいさつをしていますか。



保護者

稲田小の子どもたちは、あいさつをしている。





心思的感。インターンシップ

2校の学生たちが、本校で職場体験、インターンシップを行いました。

10月21日(月)には、三条高校から3名の生徒が、23日(水)~24日(木)には、南町中学校から9名の生徒がそれぞれ、2年生の教室、1年生の教室で子どもたちと一緒に過ごしました。

放課後に校長室で生徒に実習の感想を聞きましたが、小学校低学年のパワフルさに圧倒されたようで、

「とってもかわいいですけど、部活よりも疲れました。」と漏らしていた生徒もいました (笑)。

この実習が、学生が教職を目指すきっかけとなれば売れいい限りです。





方策03「地域と一緒に」についてです。

「幸せな気持ちになることがある」と回答している児童が9割を超えており、家庭や学校で子どもたちが満足感・充足感を得られていることがわかります。今後もPTA活動を中心に、ふれあいパトロールの皆様の協力も仰ぎながら、保護者・地域との連携を深めて行きたいと考えています。

方策04「時を守り、場を清め、礼を正す」についてです。

「遅刻をしないで登校」ですが、児童アンケートでは、昨年度より肯定的な回答が減少しています。しかし、今年度から登校時刻を繰り上げ、8時15分としましたが、毎朝の児童登校の様子からは、昨年度に比べ確実に遅刻してくる児童は減少していることがわかります。しっかりと自分の生活を律することができており大変立派です。ご家庭のご協力に深く感謝を申し上げます。

「挨拶」については、子どもたちの意識が高まってきていることが、アンケートからも読み取れます。特に高学年の意識が変わり、進んで挨拶ができる子が増えてきていることが、学校全体の挨拶をする雰囲気を醸成しています。児童会のあいさつ運動などの取組も積極的に行われるようになってきています。